

2020年（令和2年）3月中旬～下旬

2020年（令和2年）第1回 関東学生卓球連盟 代議員会（書面開催）

議 題

- 1) 2019年（平成31年度＝令和元年度） 事業報告
- 2) 2019年（平成31年度＝令和元年度） 会計報告・登録状況報告
- 3) 2020年（令和2年度） 役員改選（組織図）
- 4) 規約類改正（案）について
- 5) 2020年（令和2年度） 事業計画（案）
- 6) 2020年（令和2年度） 会計予算（案）

以上、回答書にて回答

- 7) 2020年（令和2年度） 登録について
- 8) 2020年（令和2年度） 前期大会等要項について
- 9) その他
 - ・学連への連絡の件（メール使用の推奨など） …… P 2
 - ・エントリーシステムについての諸連絡 …… P 2～4
 - ・国際交流届の件 …… P 4～7
 - ・全日本選手権 予選会申請書の件 …… P 4・8
 - ・所沢市民体育館利用方法について …… P 9
 - ・関東学連の会計処理の件 …… P 10
 - ・各種オープン大会への出場について（再確認） …… P 11～12
 - ・賞罰履歴 …… P 13
 - ・OB・OG連盟加盟について …… P 14

10) 以下、1・2部、及び3部以下別

1・2部校

- ・春リーグ、新人戦、等の連絡事項

3部以下

- ・春季リーグ戦・会場及び日程について

9) その他

●学連への連絡の件（メール使用の推奨など）

学連への問い合わせ等、ご連絡は、電話よりもメールの方をお勧めします。
電話の場合は、

- ・常時、役員がいるわけではないので連絡が取れないことがある
（特に大会期間中など）。
- ・記録が残らないので、誤解などからあとで「言った言わない」のトラブルになる危険性がある

といったデメリットがあります。

学連にメールする際は（他の時でも同じでしょうが）、出来るだけ件名（タイトル）をつけるようお願いします。

受信側のメールツールの設定にもよりますが、タイトルのないメールは自動的に迷惑メールに振り分けられる危険性もあります。

学連のように、メールアドレスを一般に公開しているところには、1日に何十通も迷惑メールが来ますから、そこに紛れると見落とす危険性が高くなります。また、タイトルのないメールが他校も含め、何通も来ると、学連側としては後から探す場合などに非常に無駄な手間がかかります。

メールを送る時は注意してください。

また、メールタイトルは、そのメールの内容を端的に示すものであると理想的です。

●エントリーシステムについての諸連絡

エントリーシステム (<http://www.kanto-sttf.com/login>) は、1年前(2019年2月)にリニューアルしました。不備など、気付いた点があれば、メールにて japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp までご連絡ください。

エントリーシステム (<http://www.kanto-sttf.com/login>) は、関東学連のHPとは別のサーバーで動いている別のシステムです。

万が一、関東学連のHP (<http://kanto-sttf.jp/index.html>) が、トラブルにより接続しづらくなることがあっても、大会の申込や選手の追加登録などは、<http://www.kanto-sttf.com/login> から行なうことが出来ますので、覚えておいて下さい。

各種の登録作業を行なった際、「登録できました」といったメッセージが表示されずにID、パスワード入力待ちの初期画面に戻ることがあります。この場合は、タイムアウト（時間切れ）で、直前の入力内容は登録されていない可能性が高くなっています。

再度、ID、パスワードを入力し、ログインして、登録内容を確認してください。

「部員管理」→「部員登録一覧」→「編集」の出身校は、出来るだけ「〇〇高」に統一してください。

現在、「〇〇」や「〇〇高等学校」などバラバラの状態。

但し、秀光中等教育校など、「高」でない場合は、現状のままで良い。

登録されている情報が、そのままプログラムに掲載される内容に直結します。選手名の誤登録などが目立ちますので、注意してください。

例)「奈」と「菜」、「理」と「里」、「美」・「実」・「未」、など。

「大学管理」→「登録情報」の「代表者」「監督」「主務」「代議員」のメールアドレス記入欄が2つになっています。

学連からの通知は、添付ファイル付きや、HPへのリンクURL付きが多くなっています。

従来からの「メールアドレス」欄が、「数日に1回は必ずチェックする」、「添付ファイルやリンクURLを拒否しない」のであれば、それだけでも結構です。

新設の「メールアドレス2」は、「1がエラーの際のバックアップ」の位置付けです。

入力必須ではありませんが、出来れば登録してもらった方が連絡が付きやすくなります。

例)「1」は常時見るスマートフォンのメールアドレス

「2」は、数日に1回しか見ないが、添付ファイルなどの見やすいパソコンのメールアドレスなど、用途に応じて登録してください。

主務と代議員の「連絡先」(電話番号)と「メールアドレス」は、再度、確認してください。全角・半角、コンマ(.)と点(、)や、ハイフン(-)と長音記号(ー)などに注意してください。(メールアドレスは、コピーして自分

宛に送るなど)。

ヤフーメールからの受信を拒否するなど、受信メールの制御を行なっている場合は、少なくとも、japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp からのメールのみは通すようにしてください。

また、添付ファイル付きメールやリンク付きメールを拒否する設定を行なっている場合も、可能であれば japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp からのこれらのメールは拒否しないように設定してください。

学連から送信したメールが大量にエラーになると、大変混乱します。

●国際交流届の件

日卓協の国際交流届は、

日卓協HP→「大会について」→「国際交流届 申し込みフォーム」で届出できます。

<http://www.jtta.or.jp/tournament/tabid/229/Default.aspx>

関東学連登録選手は、海外に渡航して国際交流を行なう際、渡航の1ヶ月前をメドに、この届け出を行なってください。

以前からある書類での提出も可能です。書類の場合は、届を記入し

・「関東学連」(japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp)

・「自分の所属する各都道府県卓協(東京都卓球連盟、神奈川県卓球協会、など)」の2箇所にもメール添付で申請をするようにしてください。

●全日本選手権 予選会申請書の件

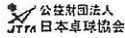
現在、所属している都道府県でなく、卒業高校の都道府県から全日本選手権の予選会に出場を申請する場合、別紙の申請書の提出が必要です。

申請の流れ

本人→所属大学の登録地の加盟団体→本人→出場を希望する加盟団体
例) 明治大所属の青森山田高卒

本人 → 東京都卓球連盟 → 本人 → 青森県卓球連盟

※この書類の提出先は、学生卓球連盟ではなく、各県卓協であることに注意。



選手名 大会名など 投票

ニュース 卓球について ナショナルチーム・日本代表ほか 大会について 競技者・審判 協会について

協会について

協会について 国際交流届申し込みフォーム

大会について

大会についてTOP

国内大会

国際大会

国内大会ランキング

公式大会記録

国際交流届 申し込みフォーム

国際交流届 申し込みフォーム

下記空欄を出来る限りご記入ください

- ・海外へ渡航される前に外務省の海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)で安全情報を必ずご確認ください。
- ・外務省「たびレジ」ORRnet (<https://www.eziregi.mofa.go.jp/>)の登録を強く推奨します。
- ・交流者が複数名になる場合は、名簿リストファイルをフォーム末尾の「名簿リスト」のフォームから送信してください。
- ・記入方法がわからない場合、うまく送信できない場合などは下記の資料をダウンロードいただき、日本卓球協会へ郵送するか、メール添付にてお送りください。

★国際交流届(PDF) ★国際交流届(ワードファイル)

交流情報

交流の目的 ※

交流内容(大会名など)

交流先協会名

交流者所属団体 ※

交流者所属クラブ名

交流者氏名 ※

交流者氏名(ふりがな) ※

性別 ※ 男 女

年齢 ※

区分 ※ 選手 役員 指導員

交流の期日
20xx年〇月〇日～20xx年×月×日

交流の場所
会場・クラブ名・住所をご記入下さい。

主催者

後援者

国歌・国旗使用 有 無

国歌・国旗使用詳細
国歌・国旗を使用する場合、「いつ」「どこで」「どのように」使用するか記載して下さい。

交流費用負担者

[Empty input field]

連絡先(日本)

名前

名前(ふりがな)

郵便番号 住所検索

例) 150-0041 (ハイフンを入れてご記入ください)

都道府県

住所

町名、番地、建物名、部屋番号までお書きください

電話番号

例) 03-1111-1111

メールアドレス

連絡先(渡航先)

名前

名前(ふりがな)

住所

電話番号

メールアドレス

日本卓球協会への依頼事項

依頼事項詳細

外務省渡航登録

登録済み(たびレジ)

登録状況 登録済み(ORRnet)

これから登録する

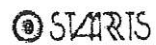
外務省「たびレジ」ORRnet <https://www.szaryu.mofa.go.jp/>

複数名を一括して届け出る場合

名簿リスト

参照...

ナショナルチームスポンサー



国際交流届

- ・ 下記空欄を出来る限りご記入後、所属している47都道府県加盟団体へ提出してください。
- ・ 提出はメール添付送付をお願いします。不明の場合は、日本卓球協会へ送付してください。
- ・ 海外へ渡航される前に外務省の海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/> で安全情報を必ずご確認ください。
- ・ 外務省“たびレジ”“ORRnet” <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/> の登録を強く推奨します。
- ・ 交流者が複数名になる場合は、名簿リストを別紙にて送付してください。

交流の目的				
交流内容	大会名	その他		
交流先協会名				
所属(クラブ名)	交流者氏名	性別・年齢	区分	その他
	(ふりがな)	男 女 歳	選手 役員 指導者	
交流の期日	年 月 日 ~ 年 月 日			
交流の場所 会場・クラブ名・住所				
主催者				
後援者				
国歌・国旗使用	有 (いつ・どこで・どのように)			無
交流費用負担者				
連絡先(日本) 名前・住所 電話・メールアドレス				
連絡先(渡航先) 名前・住所 電話・メールアドレス				
日本卓球協会への依頼事項				
外務省渡航登録	登録済 (たびレジ ・ ORRnet)		これから登録する https://www.ezairyu.mofa.go.jp/	

年 月 日

天皇杯・皇后杯 年度全日本卓球選手権大会
予選会申請書

都 道 卓球連盟
府 県 卓球協会 会長 殿

*卒業高校所在地加盟団体名を記入

下記種目において貴団体の予選会に出場を希望いたします。

ふりがな	*	男・女	年齢	
名 前	*	*	* 歳	
卒業高校名	*	所在地	*	都道府県
大学名	*	登録地	*	都道府県
連絡先	*			
* 出場を希望する種目(出場を希望する種目を○で囲む)				
シングルス		ダブルス		混合ダブルス

* 本人記入欄

(大学の登録地 加盟団体)

上記選手が登録していることを証明いたします。

年 月 日

加盟団体名

会 長

印

(卒業高校所在地 加盟団体)

上記選手が本団体の予選会に出場することを承認いたします。

年 月 日

加盟団体名

会 長

印

注)この申請書は、日本学生卓球連盟に登録している選手が、卒業高校所在地の加盟団体で
標記大会の予選会出場を希望する選手が使用する申請書です。

(申請の流れ)

本人 ⇒ 所属大学の登録地の加盟団体 ⇒ 本人 ⇒ 出場を希望する加盟団体

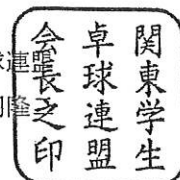
※予選会出場の承認した加盟団体は本用紙を所属大学の登録地加盟団体にFAXをすること。

※本大会に出場決定した場合のみ予選会出場した加盟団体より日本卓球協会事務局へ参加申込書と一緒に本用紙を提出すること。

2017.9.22

各校監督・主将・主務各位

関東学生卓球連盟
理事長 黒羽隆



所沢市民体育館利用方法について

平素は関東学生卓球連盟の事業運営にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて表題の件につきまして、今後大会事業で所沢市民体育館を利用するにあたり注意事項がございます。リーグ戦終了後体育館の方より厳しく指導があり、今後利用方法を守っていただきますようお願いいたします、という内容でした。各校監督、選手、OB・OG、選手関係者の方々におかれましては、体育館側で決められた事項を順守の上、ご観戦、応援の方よろしくようお願い申し上げます。

記

- 1、 入退場の件
監督、選手、コーチ、OB・OG、関係者含む応援の方々には、必ず2階出入口より入退場されますようお願いいたします。1階からの出入口は他の施設利用者専用となっておりますので利用できません。
- 2、 上履きと下履き入れ（袋）持参
体育館にあるスリッパは大会以外の施設利用者専用です。必ず上履きをご持参くださいますようお願いいたします。また、1階下駄箱も大会以外の施設利用者専用となりますので下駄箱は使用できません。
- 3、 駐車場利用の件
駐車場は体育館裏にあります有料駐車場(¥200)をご利用ください。運営側が利用する駐車スペースに無断駐車しないようお願いいたします。
- 4、 多目的トイレ
多目的トイレについては、障害者専用のトイレとなりますので、利用しないようお願いいたします。一般トイレをご利用ください。
- 5、 体育館の利用方法が守れないことを含め、大会運営に支障をきたす方がおられた場合、退場をしていただく場合もございます。

各校監督、主将、主務におかれましては、選手はじめOB・OG、関係者の方々へ今一度周知徹底をお願いする次第です。

ご理解ご協力よろしくようお願い申し上げます。

●関東学連の会計処理の件

- ・基本的に、関東学連へのお金の支払い（登録料、大会参加料等）は、コンビニ払いの請求書によって行なってください。支払期限内に、確実に払うようにしてください。
- ・コンビニで支払い時に渡されるストアスタンプ付きの領収書が正規の領収書です。（現在、男女合計約160チーム中、約150チームはこれで問題なく処理が来ています）
- ・領収書の再発行は出来ません。領収書を紛失することは、現金を紛失することと同じ意味を持ちます。自己責任で、しっかり管理するようにしてください。
- ・止むを得ず、学連の連盟印入りの領収書が必要な場合は、コンビニ払いの領収書との交換になります。（領収書の二重発行を防止するため）。郵送や持参によって、コンビニ払いの領収書を提出するようにしてください。
- ・例外的にコンビニ払い以外の方法で学連に支払いをする場合は、手渡しか、銀行振り込みとなります。
関東学連の銀行口座は
「三井住友銀行 渋谷支店 普通
店番号 654
口座番号 5127505 関東学生卓球連盟 」
です。
振込人は、「チームコード+大学略称+用途」としてしてください。
例)「198 ミホンダイ トウロクリョウ ハルリーグ」
（見本大学が、登録料と春リーグ関連の参加料などを振り込んだ場合）。
学連の連盟印入りの領収書が必要な場合は、振込票との交換となります。

平成26年6月24日

関東学連加盟校各位

平成26年度版・各種オープン大会への出場について

関東学生卓球連盟
会長 渋谷五郎
理事長 鈴木一雄
幹事長 長田拓也

拝 啓

時下、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、表題の各種オープン大会への出場の件につき、下記の通り、ご連絡いたします。

平成21年4月17日より、オープン大会における団体戦の混成チーム禁止などの規制が関東学連の独自規定として定められていました。

それから5年が経ち、この規定が実態に即していない弊害なども散見されるようになったことから、平成26年6月24日に行なわれました関東学連・第3回理事会において、この一部を改訂して、下記の通りとすることが決定いたしました。

- ・国体（及び、国体予選）に関しては、県名チームでの出場を認める。
- ・地域エリア（市区町村など）の肩書で出場する場合は、所属大学名の明記は必須とせず、出場を認める。
(例：「〇〇市チーム」としての出場を可能とする)
- ・その他の大会に関しては、チーム名、ゼッケン、プログラムなどのいずれかに大学名が明記されることを前提として出場を認める。
これにより、地域や高校のOBチームなどに関しても、「〇〇高校OB（×××大）」のように、併記する形でも、現所属の大学名を明記すれば出場可能となる。
- ・他所属チームの選手との混成チームで団体戦に出場する場合は、申請書の提出を要する。
- ・日本リーグのレンタル制に伴う所属名の表記は、日学連の規定に従う。
(平成26年度現在は禁止)
- ・その他、この原則での運用し、支障が発生するようであれば、今後、さらに検討する。

今後、加盟校の皆様におかれましては、上記原則をご理解いただき、周知・徹底をお願いいたします。また、運用上での詳細の連絡を、関東学連のHP (<http://kanto-sttf.jp/>) において行なう可能性がありますので、定期的に確認をお願いします。

以 上

年 月 日

関東学生卓球連盟
会長 鈴木一雄 殿

_____大学
申請者氏名 _____

オープン大会への混成チームによる団体戦出場申請書

本校の下記の選手が、オープン大会に他所属チームの選手と混成チームを編成して出場致しますので、ここに申請いたします。

なお、出場にあたっては、「チーム名」、「ゼッケン」、「プログラム」などのいずれかに大学名が明記されることによって、本来の所属が明確にされることを約束します。

大会名 : _____

大会日時 : ____月____日 (____) ~ ____月____日 (____)

大会会場 : _____

大会出場チーム名 : _____

大会出場選手名 : _____ 、 _____ 、
_____ 、 _____

混成チームを組む相手の所属名・選手名など :

※出場を認めない場合もあります。(チーム名が明らかに適切ではない場合など)
学連からの連絡が確実に受けられる連絡先を記入ください。

TEL : _____ FAX : _____

メール : _____

※関東学連事務所にメール、またはFAXで申請してください。

メール : japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp FAX番号 : 03-3496-9668

関東学生卓球連盟 ・ 賞罰履歴

年 月	違反内容	処罰内容
H29 (2017) 年 6 月	女子 春季リーグ戦で替え玉(他人のゼッケンで出場)	該当チームは、問題発覚時点のH30(2018)8月・秋リーグ戦にて4部から5部へ降部。
H22 (2010) 年 5 月	男子 春季リーグ戦でリーグ未登録選手が出場	該当試合無効。始末書提出
H21 (2009) 年 10 月	男子 3名がクラブチーム名でオープン大会に出場。	2ヶ月間出場停止処分。
H21 (2009) 年 6 月	男子 関東学生選手権で替え玉(他人のゼッケンで出場)	該当選手は除名。
H21 (2009) 年 2 月	男子 海外遠征中に喫煙。	該当チームは、リーグ戦3部から4部へ降部。
H20 (2008) 年 5 月	女子 春季リーグ戦で替え玉(他人のゼッケンで出場)	該当チームは、リーグ戦4部から5部へ降部。
H20 (2008) 年 4 月	男子 春季リーグ戦でリーグ未登録選手が出場	該当試合無効。始末書提出
H20 (2008) 年 4 月	男子 クラブチーム名でオープン大会に出場。	2ヶ月間出場停止処分。
H20 (2008) 年 4 月	男子 2名が実業団チーム名でオープン大会に出場。	”

加盟大学卓球部 OB・OG 会
会長・理事長・幹事長各位

関東学生 OB・OG 卓球連盟
会 長 鈴木 一雄
理事長 多賀 康之

関東学生 OB・OG 卓球連盟 加入のお願い

拝啓、貴卓球部におかれましては、益々ご発展のこととお喜び申し上げます。OB・OG 連盟も加盟校の皆様のご理解ご協力により、今日まで多岐にわたり活動を続けてまいりました。本年度もさらに活動を活発化させ、関東学連の現役学生を側面から応援し、再び世界卓球の覇権を関東学連の学生が取り戻すため我々OB・OG が結束しなければなりません。つきましては、各 OB・OG 会の皆様に趣旨をご理解いただき、新年度学連登録に合わせて OB・OG 連盟への加入をお願いする次第です。(年会費 1 万円)

主な活動予定として①会長杯卓球大会の主催②OB・OG 懇親会の開催③OB・OG 卓球大会の開催。②、③については会費制とし、残額を現役学生の強化費として応援等、資金面においても支援する体制づくりを確立させたいと考えております。

懐かしい友人との楽しい再会を期待して、また関東学連のさらなる発展を応援するため、是非 OB・OG 連盟へご加入いただきますようお願い申し上げます。敬具

2020年（令和2年度）関東学生 OB・OG 卓球連盟 登録申込書

大学名	OB・OG 会名		
会長又は 代表者名	自宅住所〒	TEL	
	メール（必須）：	FAX	
幹事長又は 理事長名	自宅住所〒	TEL	
	メール（必須）：	FAX	
① OB・OG 卓球 連盟への代表 者名	自宅住所〒	TEL	
	メール（必須）：	FAX	
② 代表者の代理 者名	自宅住所〒	TEL	
	メール（必須）：	FAX	

① OB・OG 連盟への代表者は会長または幹事長と重複しても差し支えありません。

② 加入締め切り 4 月末。

送り先 メール japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp FAX 03-3496-9668